

2022年12月の天候

令和5年1月10日
盛岡地方气象台

この資料内のデータは速報値です。
後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

《 特 徴 》

【月平均気温が低い】

1 天候経過

〈天候の特徴〉

この期間は、冬型の気圧配置となる日が多く上旬と中旬は内陸の山沿いを中心に積雪が多くなった。一方下旬は、暖かい空気が流れ込んだため気温が高くなり雨やみぞれの降る日があった。

月平均気温は、県内は平年より低いから平年並だった。月降水量は、内陸は平年より多く平年より少ない所もあった。沿岸は平年並だった。月間日照時間は、内陸と沿岸北部は平年よりかなり少ないから少なく、沿岸南部は平年並から平年より少なかった。

上旬： 冬型の気圧配置となる日が多く、内陸の山沿いを中心に雪や雨の日が多かった。

旬平均気温は、平年並から低く、北部でかなり低い所があった。旬降水量は、北部で多い所があった他は、平年並から少なかった。旬間日照時間は、平年並から少なく、かなり少ない所があった。

中旬： 初めは高気圧に覆われ晴れや曇りの所もあったが、その後は冬型の気圧配置となる日が続き、特に、13日と17日に寒冷前線や低気圧が東北地方を通過し、通過後は強い寒気が流れ込んで冬型の気圧配置が強まった。このため、雪や曇りの日が多く、また強い寒気の影響で気温は低く、内陸を中心に積雪が多くなった。

旬平均気温は、概ね低い。旬降水量は、平年並の所もあったが、内陸は多いからかなり多く、沿岸は少なかった。旬間日照時間は、沿岸で平年並の所があったが、少ないからかなり少なかった。

下旬： 冬型の気圧配置となる日が多く沿岸では晴れの日が多かった。

旬平均気温は、内陸は平年並から平年より高かった。沿岸北部は平年よりかなり高く、沿岸南部は平年より高かった。旬降水量は、県内は平年より多く内陸で平年並の所があった。旬間日照時間は、内陸は平年並から平年より少なかった。沿岸は平年並から平年より多かった。

○盛岡、宮古、大船渡の旬及び月統計値

地点\要素	平均気温	平年差	階級区分	降水量	平年比	階級区分	日照時間	平年比	階級区分	
盛岡	上旬	1.1	-1.1	低い	17.0	66	少ない	21.5	64	かなり少ない
	中旬	-0.8	-1.3	低い	24.0	115	多い	14.0	43	かなり少ない
	下旬	0.5	0.6	平年並	37.5	159	多い	30.5	81	少ない
	月	0.3	-0.5	低い	78.5	112	多い	66.0	64	かなり少ない
宮古	上旬	3.0	-1.3	低い	2.0	10	少ない	38.2	80	少ない
	中旬	1.4	-1.2	低い	2.5	16	少ない	45.7	96	平年並
	下旬	3.2	1.3	高い	45.0	140	かなり多い	51.4	99	平年並
	月	2.6	-0.3	低い	49.5	73	平年並	135.3	92	少ない
大船渡	上旬	3.6	-1.3	低い	7.0	29	少ない	33.6	80	少ない
	中旬	1.6	-1.6	低い	6.5	47	平年並	33.2	76	少ない
	下旬	3.6	1.1	高い	20.0	87	多い	49.2	106	平年並
	月	2.9	-0.6	低い	33.5	55	平年並	116.0	88	少ない

〈単位 気温:°C 降水量:mm 日照時間:h 平年差(比):°C(%)〉 平年値:1991~2020年の平均値

2 日別の気圧配置

- 1日：日本付近は冬型の気圧配置となる。一方、伊豆諸島付近は気圧の谷となる。
- 2日：北日本は冬型の気圧配置となる。一方、伊豆諸島付近は気圧の谷となる。
- 3日：本州付近は日本の東の高気圧に覆われる。一方、日本海北部の低気圧から寒冷前線が日本海西部にのびる。
- 4日：寒冷前線が東北地方を通過し、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 5日：北日本は冬型の気圧配置となる。一方、伊豆諸島付近は気圧の谷となる。
- 6日：日本海の低気圧が東北地方を通過する。
- 7日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 8日：引き続き、北日本は冬型の気圧配置となる。
- 9日：本州付近の高気圧が東に移動する。一方、日本海は気圧の谷となる。
- 10日：本州付近は大陸から張り出す高気圧に覆われる。

- 11日：低気圧が関東の東にあって東へ進む。一方、沿海州に高気圧があって東に移動する。
- 12日：北海道付近に中心をもつ高気圧が本州付近に張り出す。
- 13日：日本海北部を北東へ進む低気圧からのびる前線が北日本を通過する。
- 14日：日本海の低気圧が東北地方を通過する。一方、大陸に中心を持つ高気圧が西日本に張り出し、次第に冬型の気圧配置となる。
- 15日：本州付近は冬型の気圧配置となる。
- 16日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 17日：日本海の低気圧が東北東へ進む。また、別の低気圧が関東の東を北東へ進む。
- 18日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 19日：日本付近は強い冬型の気圧配置となる。
- 20日：高気圧が西日本を東に移動する。北日本は冬型の気圧配置が続く。

- 21日：東日本の高気圧が日本の東に移動する。
- 22日：日本海中部の低気圧が北海道の西へ進む。また、東海道沖の低気圧が発達しながら三陸沖へ進む。
- 23日：三陸沖の低気圧が千島近海へ進む。また、沿海州の低気圧が日本海中部へ進む。
- 24日：日本海中部の低気圧と北海道付近の低気圧が三陸沖へ進み、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 25日：引き続き、日本付近は強い冬型の気圧配置となる。
- 26日：引き続き、日本付近は強い冬型の気圧配置となる。
- 27日：引き続き、北日本は冬型の気圧配置となる。また、日本海中部の低気圧が東へ進む。
- 28日：日本海中部の低気圧が三陸沖へ進む。
- 29日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 30日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 31日：引き続き、北日本は冬型の気圧配置となる。

3 気象統計値表

○気象官署及び特別地域気象観測所(12月として5位まで記載)

要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
月間日照時間の少ない方から	h	盛岡	1	66.0	2022年12月1日	1923年
日最大風速・風向	m/s	大船渡	4	14.4 (北北西)	2022年12月22日	1963年

○アメダス(12月として1位更新:統計期間10年以上の要素を記載)

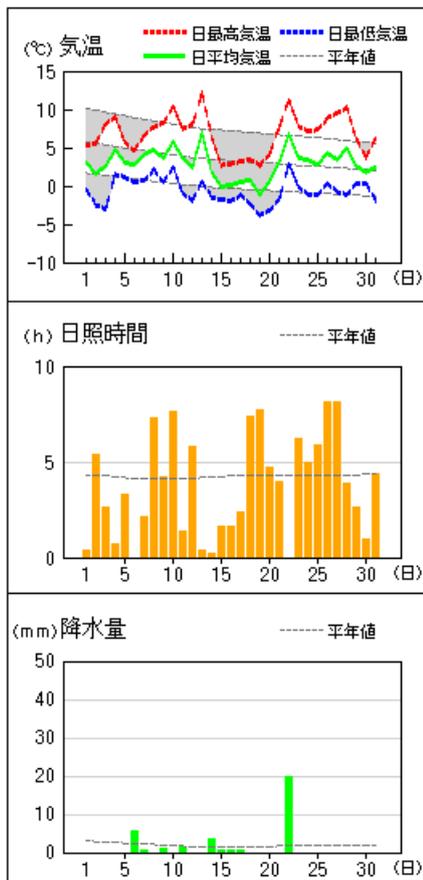
要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
日最大10分間降水量	mm	湯田	1	4.5	2022年12月16日	2008年

注) 「年1」は通年の極値更新を表す。

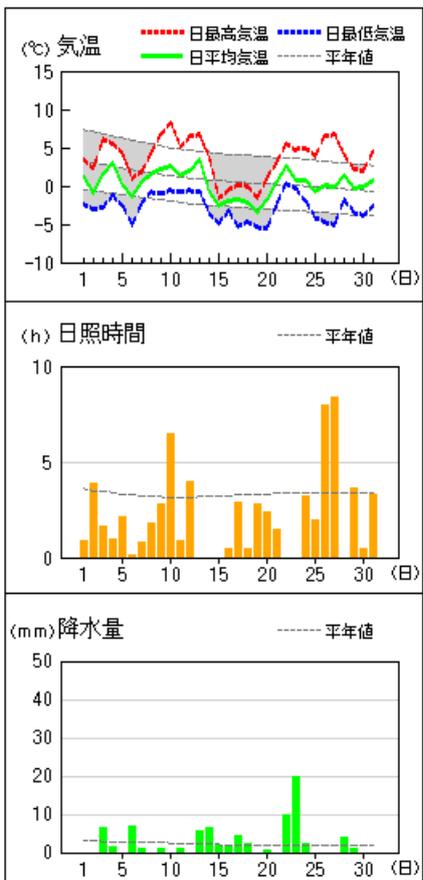
4 気象経過図

アメダス 気象経過図：2022年12月01日-2022年12月31日

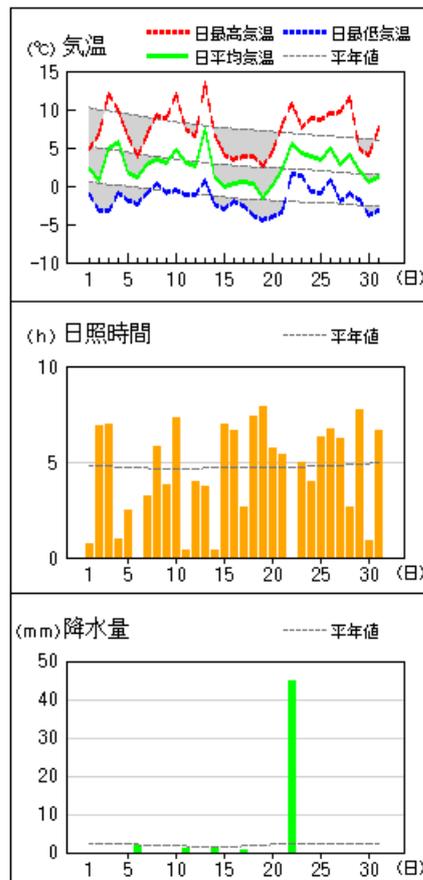
大船渡



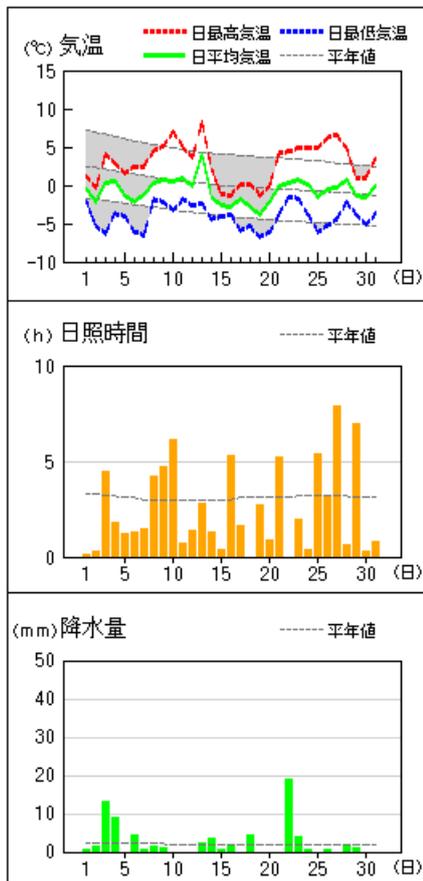
盛岡



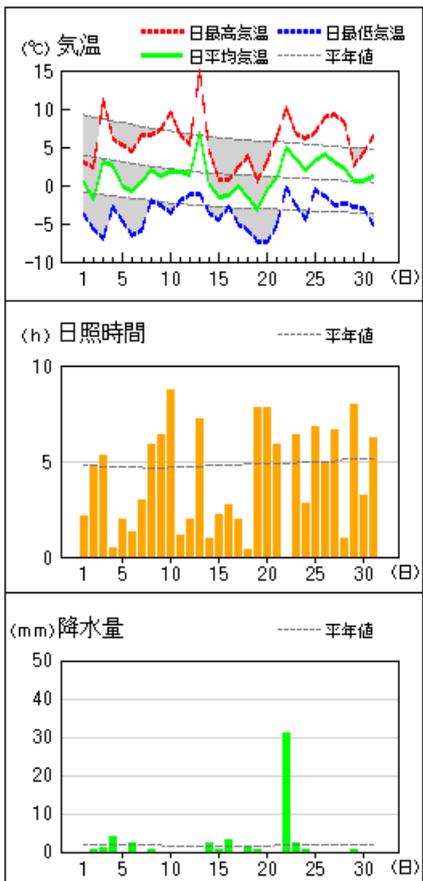
宮古



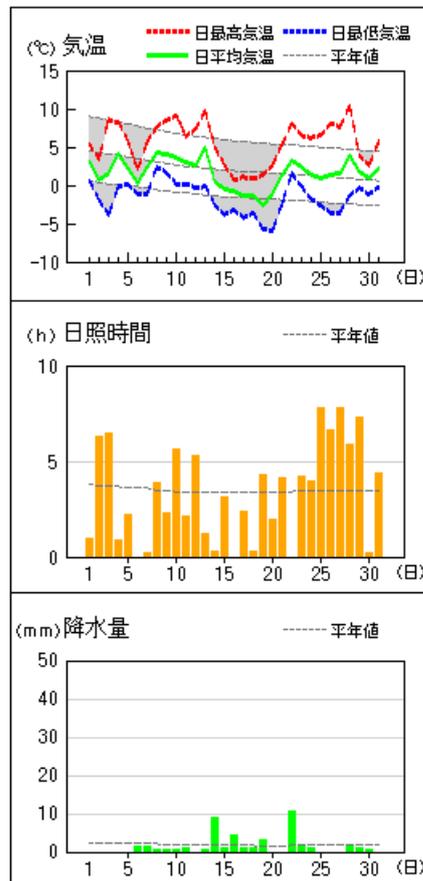
二戸



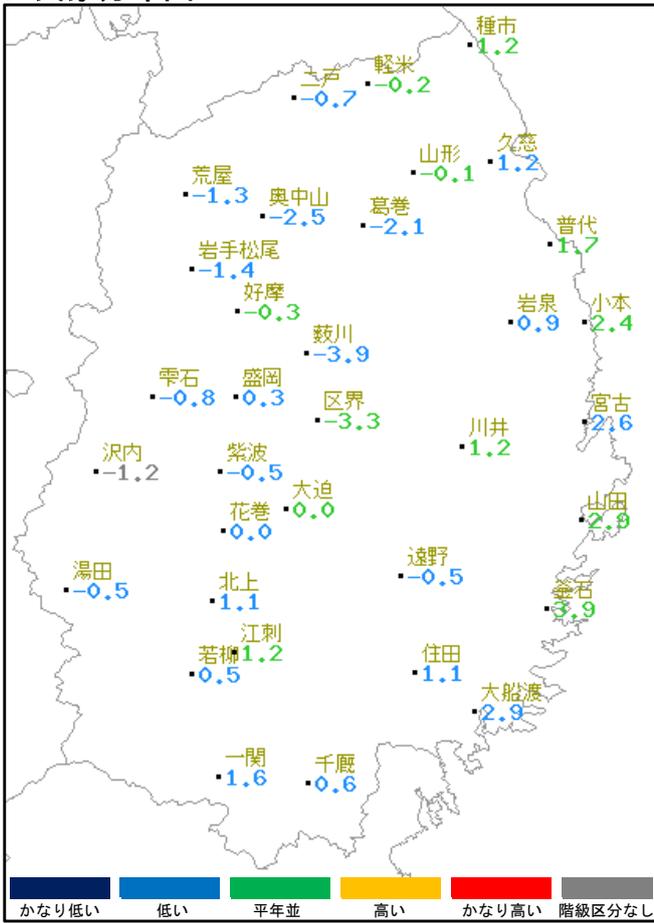
久慈



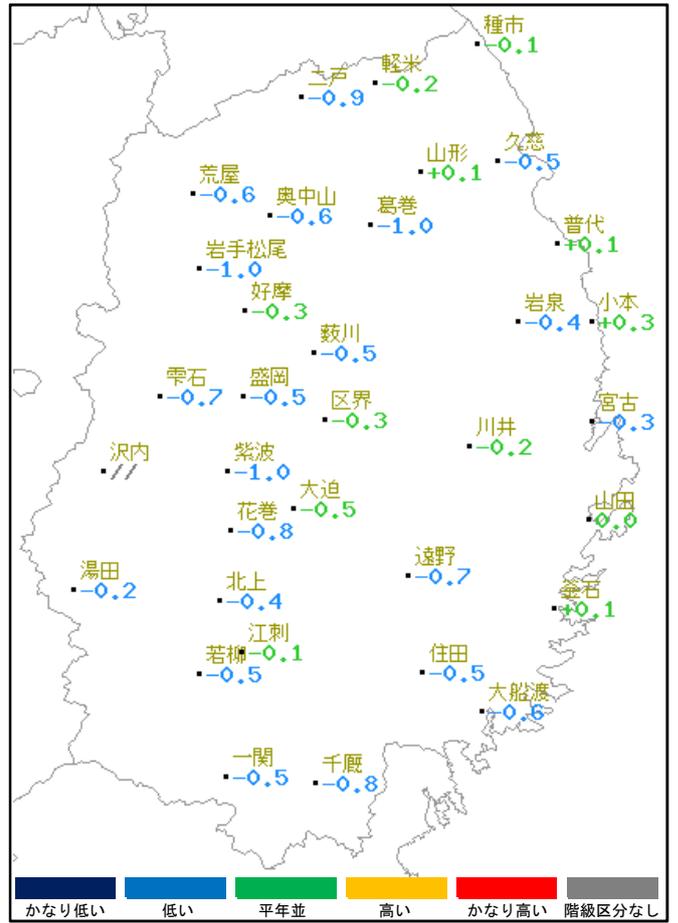
一関



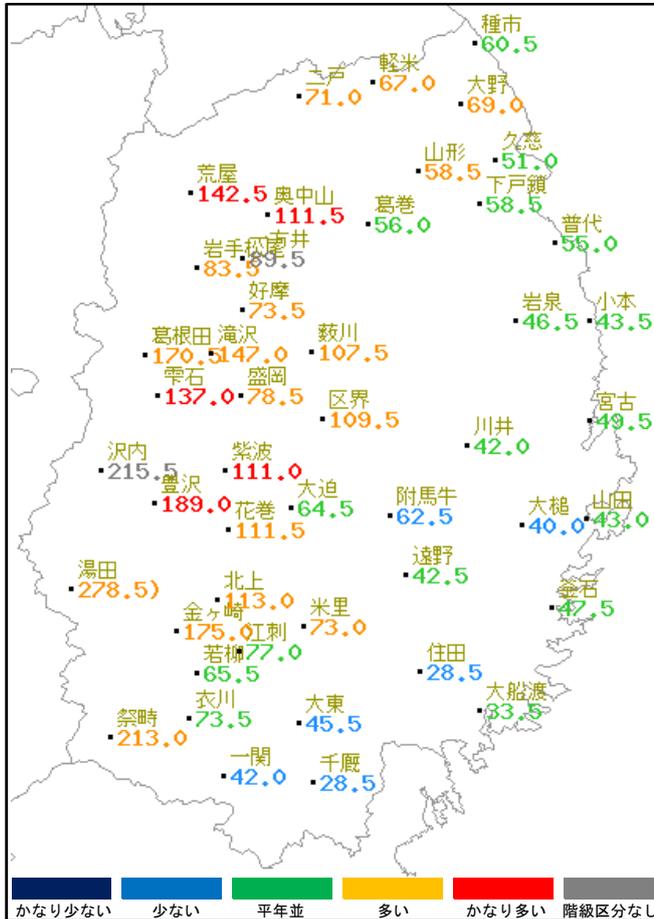
5 気象分布図



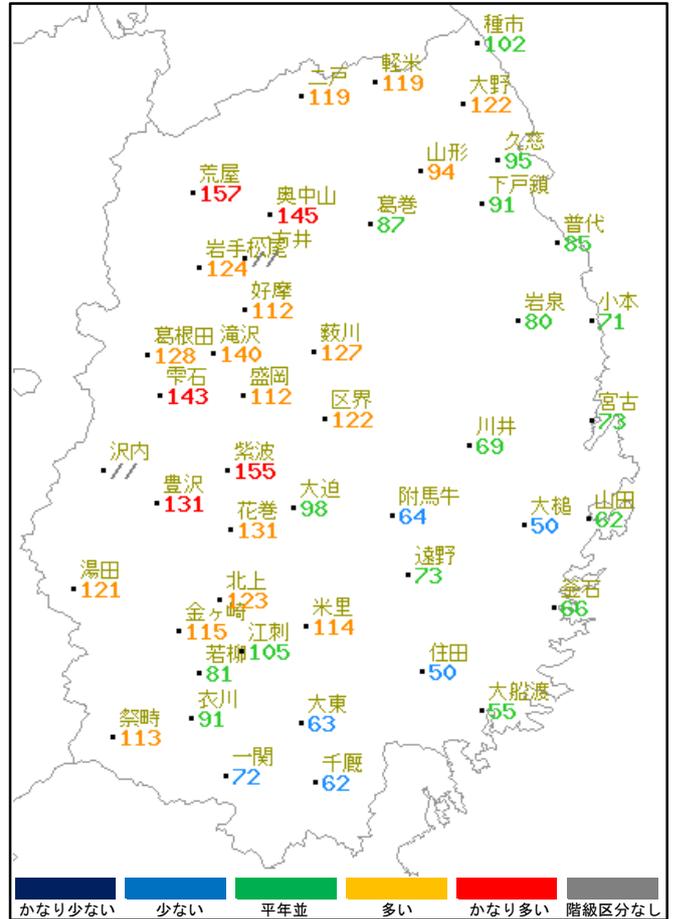
月平均気温実況値 (°C)



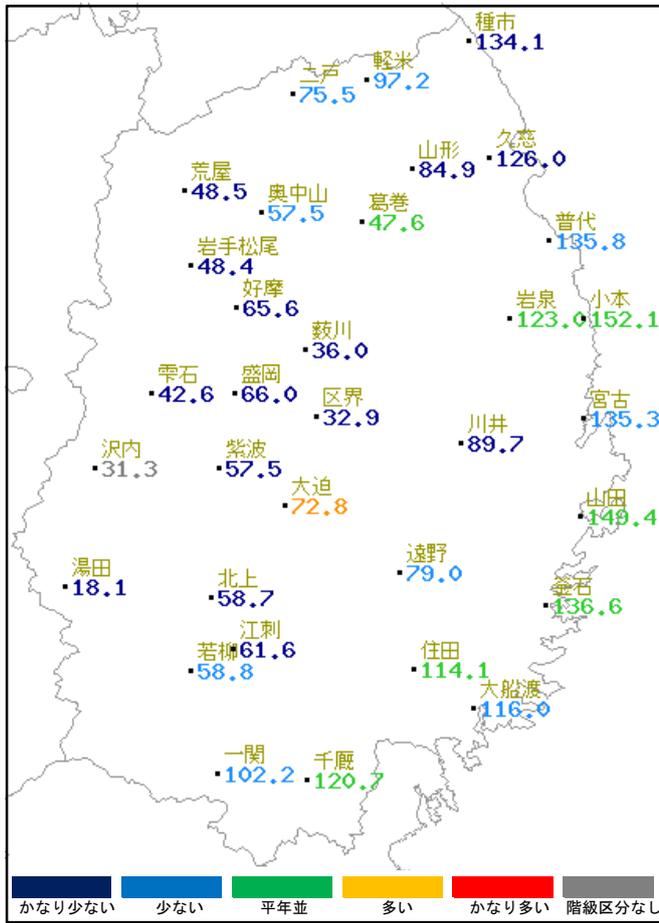
月平均気温平年差 (°C)



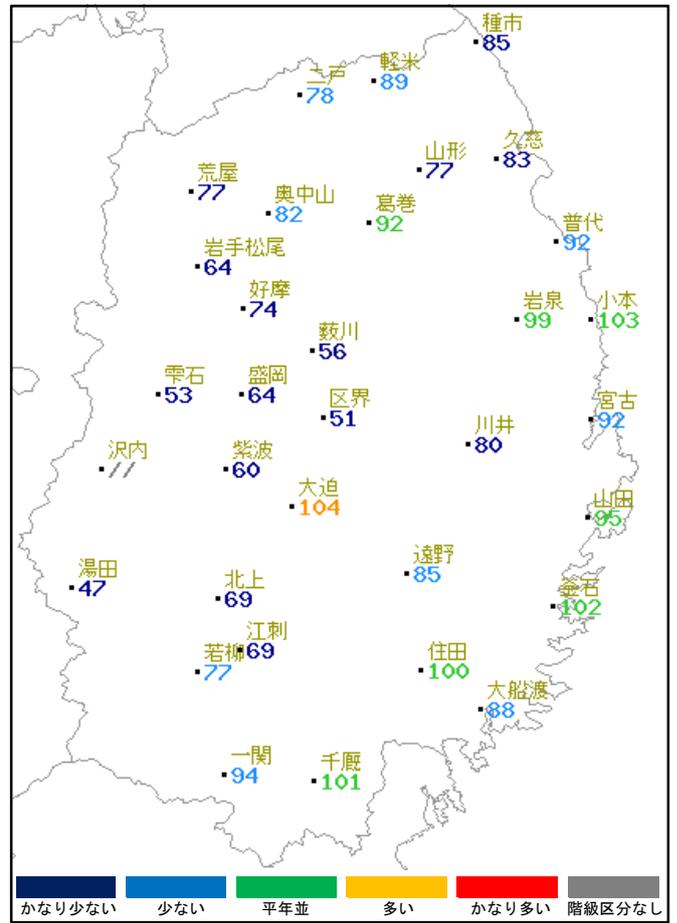
月降水量実況値 (mm)



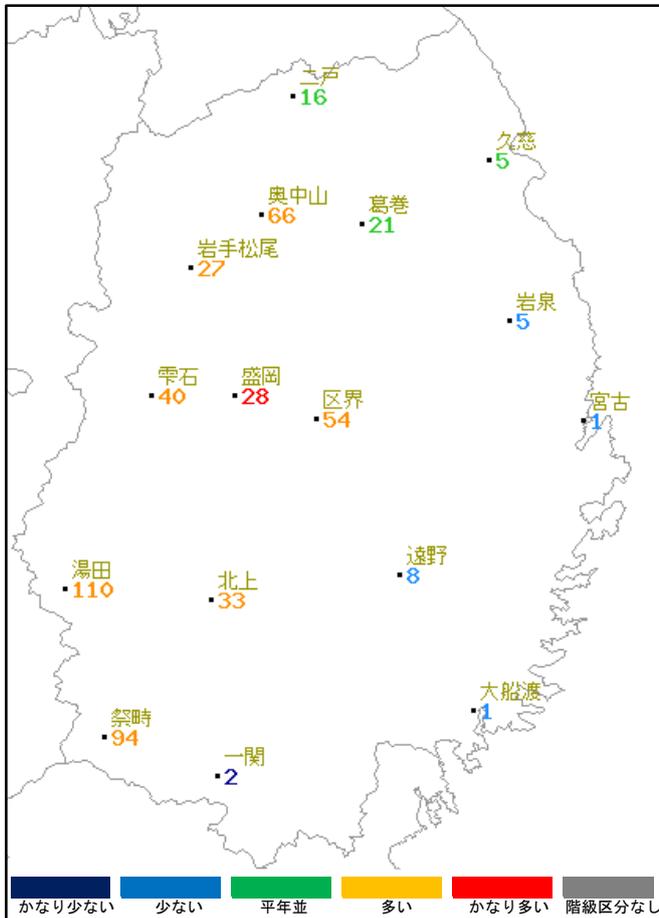
月降水量平年比 (%)



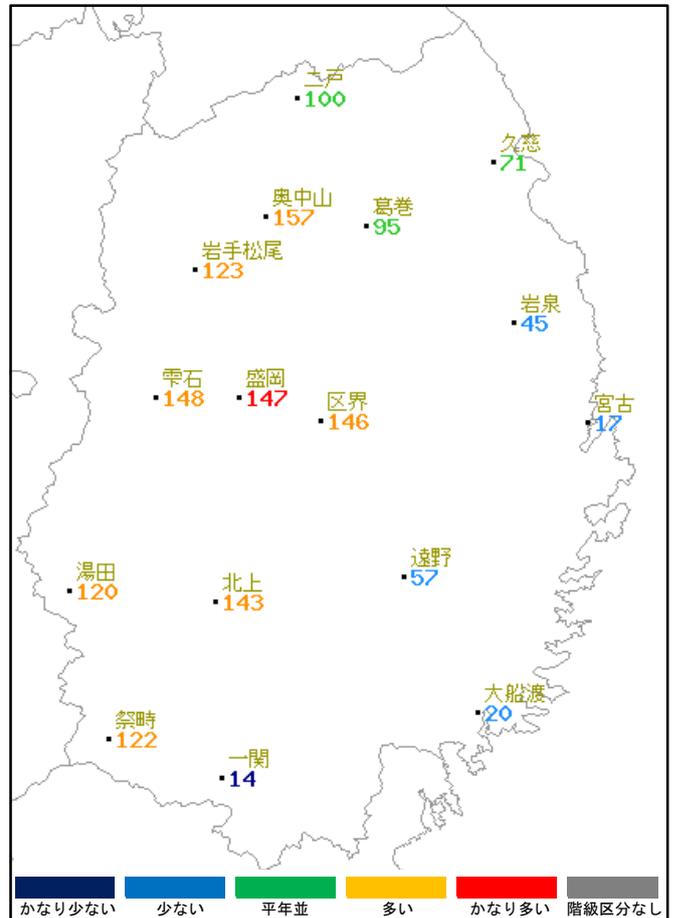
月間日照時間実況値 (h)



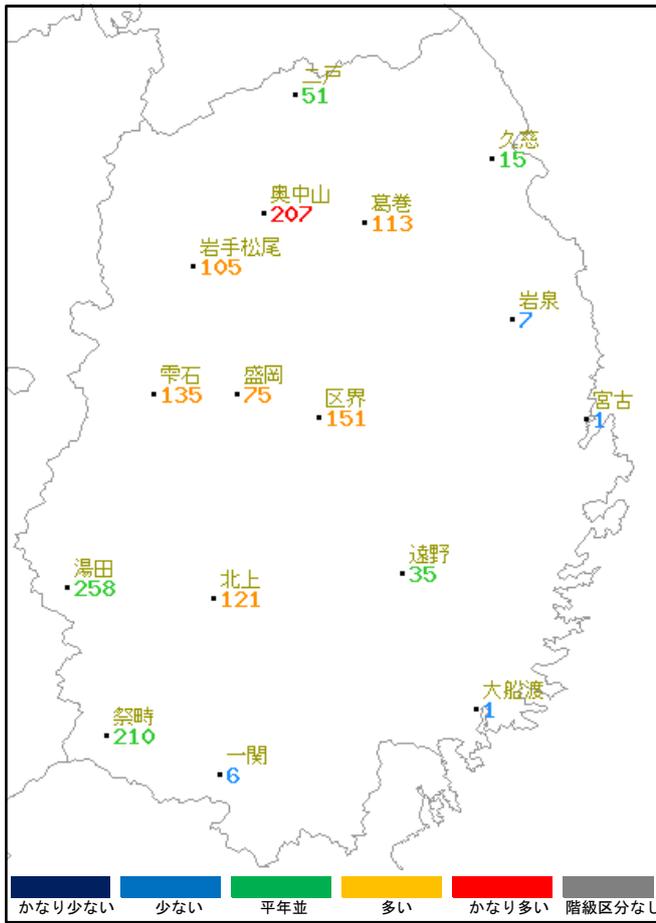
月間日照時間平年比 (%)



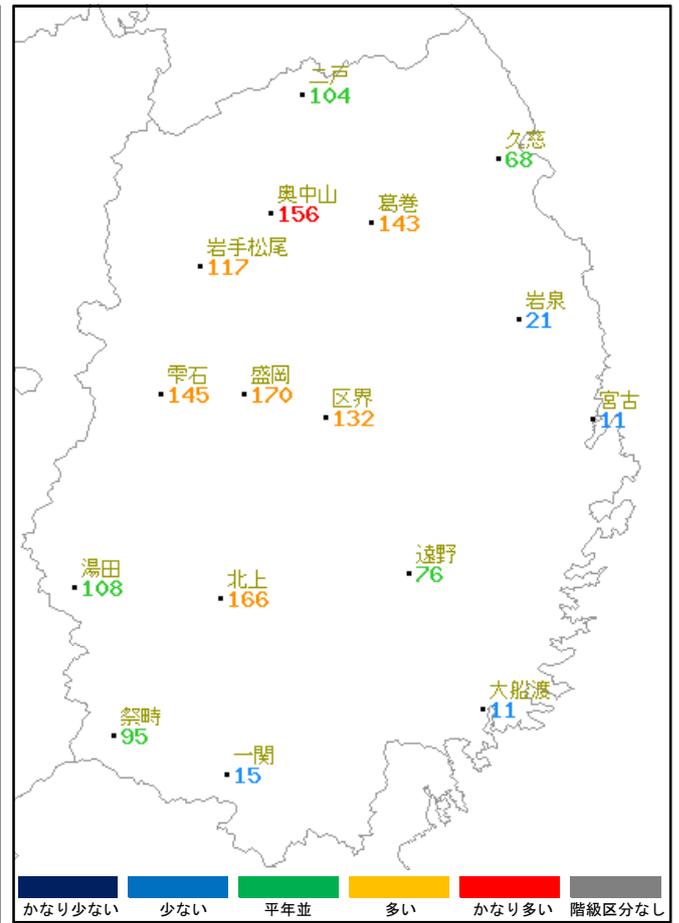
月最深積雪実況値 (cm)



月最深積雪平年比 (%)



月積雪差合計実況値 (cm)



月積雪差合計平年比 (%)

記号の意味) : 準正常値] : 資料不足値 × : 資料なし // : 平年値なし
 平年値 : 1991～2020年の平均値(花巻は2003～2020年)

6 その他

○12月の日最低気温の極値、冬日と真冬日の日数

単位：℃、日

地点名		種市	軽米	二戸	山形	久慈	荒屋	奥中山	葛巻	普代
最低 気温	月極値	-5.8	-8.5	-6.7	-9.4	-7.4	-9.7	-11.5	-11.8	-6.0
	起日	19	19	19	3	20	2	2	2	19
冬日	日数	27	30	31	31	31	30	31	31	29
	平年値	26.2	28.8	27.9	28.7	26.4	28.0	29.5	28.7	27.4
真冬日	日数	0	4	4	4	0	8	11	7	0
	平年値	2.0	3.9	3.2	5.1	0.6	7.0	10.7	8.2	0.4

地点名		岩手松尾	好摩	岩泉	小本	薮川	雫石	盛岡	区界	宮古
最低 気温	月極値	-9.8	-7.2	-7.7	-7.7	-15.3	-10.5	-5.5	-12.3	-4.5
	起日	2	2	19	19	21	25	20	2	19
冬日	日数	30	30	30	27	31	31	30	31	26
	平年値	27.9	27.1	27.3	25.1	29.8	27.7	25.6	29.5	22.5
真冬日	日数	7	3	0	0	19	6	3	20	0
	平年値	5.0	3.0	0.9	0.3	14.3	4.0	2.0	15.6	0.2

地点名		沢内	紫波	川井	花巻	大迫	山田	湯田	遠野	北上
最低 気温	月極値	-9.8	-9.5	-5.9	-8.5	-9.5	-4.4	-6.7	-12.6	-6.5
	起日	2	20	19	25	17	19	17	19	26
冬日	日数	31	29	28	28	30	27	29	30	22
	平年値	---	26.3	25.4	26.2	26.6	24.2	27.6	27.3	22.9
真冬日	日数	7	5	0	3	4	0	6	5	2
	平年値	---	2.9	1.2	2.2	2.2	0.1	6.1	3.3	1.9

地点名		釜石	若柳	江刺	住田	大船渡	一関	千厩
最低 気温	月極値	-3.3	-10.4	-8.2	-6.5	-3.9	-6.0	-8.3
	起日	19	19	19	20	19	20	20
冬日	日数	16	24	23	30	19	24	29
	平年値	18.1	24.9	24.5	25.7	17.3	22.6	26.5
真冬日	日数	0	2	2	0	0	0	1
	平年値	0.2	2.4	1.9	0.9	0.5	0.8	1.3

注1) 冬日：日最低気温が0℃未満の日、真冬日：日最高気温が0℃未満の日。

注2) 各日数の下段の値：平年値で1991-2020年（花巻は2003-2020年）の平均値。「-」は平年値なし。

注3) 記号の意味)：準正常値で、データの一部に欠測があることを表します。

注4) 記号の意味]：資料不足値で、データが許容範囲を超えて欠けていることを表します。

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード(CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】

https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=030000&term=1month

【注意事項】

2021年3月2日より、盛岡・宮古・大船渡を除く地点の日照計による日照時間の観測を終了し、「推計気象分布（日照時間）」による推計値を日照時間データとしています。これに伴い、平年値も推計値によるものに補正しています。

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、盛岡は気象官署、宮古・大船渡は特別地域気象観測所、その他の観測所は地域気象観測所の観測値を使用しています。

なお、本資料の著作権は盛岡地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「盛岡地方気象台の資料に拠った」旨記載して下さい。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

本資料に関する問い合わせ先

盛岡地方気象台 電話019(622)7870